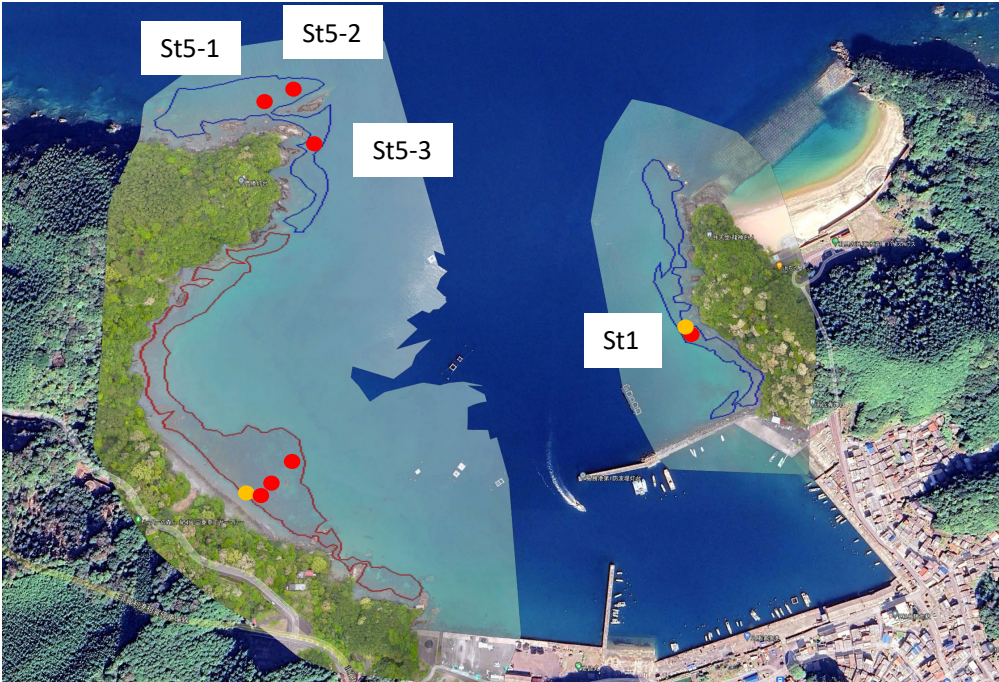


2024年度ブルーカーボン量（面積）
島勝浦 食害により草丈が短い範囲

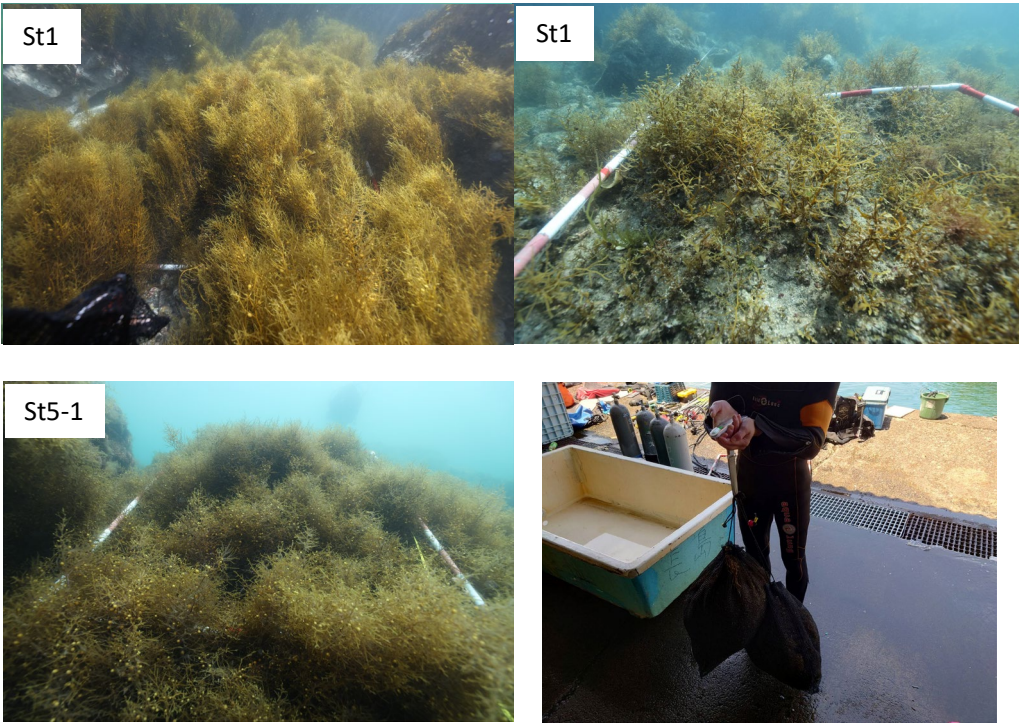
ドローンによる空中写真撮影（2024年4月18日）
WebODMを用いて空中写真よりオルソ画像を作成
エクスポートしたオルソ画像をGoogleEarthに貼り付け
藻場縁辺の判定、ポリゴン作図により面積を算定



- の範囲では食害により草丈が短い
- モニタリングポイント
- ツボ釣りポイント

【面積に対する確実性評価について】
対象面積内は起伏が激しく、水深1m-5mまでであるが、算定した対象面積は平面と想定されている。そのため、実際の面積に対して過小評価を行っていることから、面積に対する自己評価を100とする。

潜水目視調査による生育海藻の把握、
コドラート調査によるの被度の把握、
生育海藻の湿重量計測（2024年5月12日）



※モニタリング時、St5-2、St5-3は生育海藻、被度の記録のみ。水中写真は撮影しなかった。

生育海藻：ヤツマタモクを優占種としたガラモ場
被度：80.0%（面積算定に反映）
1m2当たりの湿重量 3.81kg

対象面積（実勢面積）

= 面積合計 × 被度
= 1.6831 × 80%
= 1.34648 ha